

秋季・年末の要求活動による単組要求実現・改善を 春闘での賃上げ等へつなげ、より働きやすい職場実現を



《市町振興課要請》

県本部は11月25日、9単組10人が参加し「市町振興課」へ要請。県側は担当課長ら6人が対応しました。■市町振興課回答 ○自治労連（やりとり要約 文責：県本部）

賃金底上げ・初任給改善 ■月例給は、県勧告でも国勧告の内容を基礎に、給料表に公民格差の是正に必要な率を乗じて改定など勧告された。地方公務員法における給与決定の諸原則、国・県勧告等を踏まえて適切に対処するよう各市町に助言する。■ケア労働者処遇改善は情報提供を昨年12月と今年2月頃にかけて行い、対象職員への対応を検討するよう助言した。

県本部は11月25日、9単組10人が参加し「市町振興課」へ要請。県側は担当課長ら6人が対応しました。■市町振興課回答 ○自治労連（やりとり要約 文責：県本部）

賃金、時間管理、定年引上げ、 会計年度任用職員など改善要請

○ケア労働者処遇改善に際して、制度確立への事務が複雑で、制度実施の意思があつても適切な時期に間に合わなかつたところも見受けられた。実態把握し、技術的な助言をお願いしたい。

大幅人員増 労働時間管理 長時間労働是正

■改正後の労安法等に基づき、労働時間把握は、管理職も含め客観的・適切な方法で、労働時間を把握することが求められる。各市町でも正確な労働時間把握へ適切に助言し対応を求めている。

■人事院規則の一部改正で超勤命令の上限が規制され、各市町に対して助言し、今年10月現在、全自治体で整備済み。

■命令により時間外勤務する職員に対しては、時間外手当を支給しなければならず、手当の予算を大きく超過し、財源の余裕がない場合でも、現実的に勤務が行われた以上、勤務の対価でもあり、地方公共団体はそれを支給する義務があるとされている。各団体に適切に支

給されるべきものと認識。 **子育て・疾病治療などの両立支援**

■育児休業取得者の代替に、任期付職員の任用等があげられるが、育児休業取得者が毎年度一定数見込まれる場合、常勤職員確保などの対応も考えられる。育児休業を取得しやすい環境整備に積極的とりくみを助言したい。

○新居浜では育休の代替として正規職員を配置している。本来妊娠はおめでたいはずが職場になかなか言い出せないなど、悪いことのような空気になりかけていたが、正規職員の配置で取得者にも職場にとつても休みやすくなり、専ら職でも助かっているという声を聞きたい制度。ぜひ各市町に広げていただきたい。

○短時間勤務と通院治療制度の柔軟性も求めたい。

雇用と年金の接続

■定年引上げにより制度完成までは暫定的な再任用制度が設けられる。再

日 程

- 【12月】
 - 22 自治労連都市職部会幹事会 (web)
- 【11月】
 - 6 愛媛労連新春合同旗びらき集会 (コミセセン)
 - 11 県民大運動2023年度対県予算交渉
 - 14 県本部拡大執行委員会
 - 24 愛媛労連執行委員会
 - 27 2023国民中央委員会 (愛知～28)
 - 28 愛媛労連中央委員会 (コミセセン)



任用希望職員は、年金受給開始年齢に達するまでの再任用を助言。定年引上げ期間中には一定の新規採用職員の継続的な確保が必要。中長期的な観点での定員管理など、各制度の趣旨に即した運用となるよう助言したい。

○現業職は労務職でもあり、60歳を超えても働き方はほぼ同じで、職務給の原則で言えば60歳以降給料7割に引き下げはどうかという思いが強い。

会計年度任用職員制度・処遇改善

■会計年度任用職員の給与水準は、給与決定の諸原則等に基づき、適切に決定する必要があると助言。単に財政上の制約のみを理由に、支給抑制を凶ることは地方公務員法の趣旨に沿わないため、期末手当の支給月数が正規職員よりも少ない団体に対し助言している。勤



3年ぶりの県本部・四国ブロック野球大会 スポーツ・野球で交流できる喜びを再認識



11/19 県本部野球大会
松山市0-3 予予市

11/26 四国ブロック野球大会
①室戸市4-11 西予市
②室南市7-9 西予市
③南国市9-9 西予市
④松山市0-0 予予市



【四国ブロック】

11月26日、自治労連四国ブロック「定期総会」（香川県）に四国4県他から55人（愛媛15人）が参加。午前は「争点議」を開催し、①青年部総会、②女性部総会、③現業評議会、④町村評議会、⑤医療介護交流会、⑥保育

交流会、⑦組織強化拡大交流会に分かれて交流。■午後の「労働学校」では「公務労働者の賃上げめざし春闘を起点にした旺盛な賃金闘争」として、長坂圭造さん（自治労連副中央執行委員長）が講演。賃金決定における公務員の制度・人事院など勧告の説明と今年のポイントを示しました。一方で「勧告だけで賃金は決まらない。賃金引き上げの組合運動を進め、春闘を基点に、すべての労働者の賃上げを求めよう」と話し、春闘での大幅引き上げ、全国一律最低賃金制度闘争の強化、非正規労働者の処遇改善、

公契約運動、社会保障制度の拡充などの要求の具体化に触れ「要求・交渉し、地域・民間労組とも連携し、『公共を取り戻す』とりくみをみんなのチカラで前進させよう」と話しました。■《定期総会》では、経過と決算報告、方針と予算提案を受けて討論。青年・現業・医療介護などの事前会議報告、各県・単組の活動、ブロックへの要望など8人が発言。総会は報告・提案を全体の拍手で承認し、森賀新議長はじめ新役員を選出しました。翌27日は四国ブロック共済学校を開催し24人が参加しました。

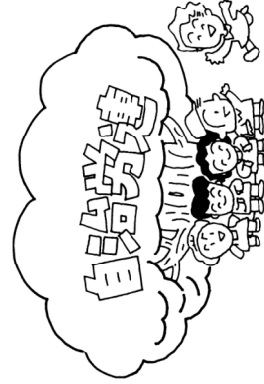
「四国は1つ」チカラをあわせて 『公共を取り戻す』取り組みを



【内子社協】 保育職場の権利学習会や 介護職場組合説明会など計画

ココロニオン(内子社協労組)は11月10日、執行委員会を開催し8人が参加。書面開催の定期大会後最初の執行委員会となり、新役員が顔を揃えました。課題の一つに内子社協での介護職員への組合員拡大があり、何人かから一組合を作つて改善させたい要求があるなど連絡があつたと報告

され、介護職場での処遇改善加算など「対象職員への制度学習などを実施してはどうか」などアイデアが出されました。組合活動では、計画していた学習会が未実施となつていて「来年4月からは給与改善が実施される見込みで資料を少し修正して再度学習会を企画してはどうか」と提案があり、感染状況にかかわらず実施できるよう実開催とリモート併用で行えるよう準備を確認しました。



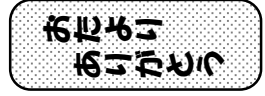
【共済議員】 5人の自治労連推薦議員が組合員の 意見届け、制度充実をめざします

11月14日、愛媛県市町村職員共済組合議員選挙が行われ、自治労連議員5人が当選。12月2日県市町村共済議員協議会・共済組合理事会にて、役割分担を決定しました。今後2年間、愛媛県市町村職員共済組合・互助会の役員として、愛媛の自治体で働く職員のために、

職員側の意見を反映させていきます。5人には組合員のみなさんの意見を伝え、福利厚生などを充実させるためにご奮闘いただきます。

「自治労連議員」

- 第1区 喜井 辰弘さん (四国中央)、高橋 靖さん(新居浜)
- 第2区 井関 文彦さん(松山)、久保 竜児さん(伊予)
- 第3区 柿原 稔広さん(西予)



- 冬本番。朝寒くて布団から出られません。冬は出勤が10時からだったら良いのにと毎朝考えます。(宇和島・青木)
- もうすぐクリスマス！子どもに何が欲しいか聞き取りが始まり、サンタも忙しくなりそうです。(今治・越智)
- 最近小さなおれしいことが時々あります。何気ない出来事が働く励みに

なります。幸せをかみしめ頑張りたいと思います。(今治・木村)

■寒くなり飼っている猫がふとんで一緒に寝てくれるようになりました。(愛南・尾川)

■12月から職員が一人増えます。人数が増えるのは有り難いですが、部屋が狭いのでどうしようか困っています。(宇和島病院・新城)

■有給休暇を計画的に取得した結果、今年は全部使うことができました。課内でも平均取得率はま

だまだ低く周りを気にしながら取得しているのもつと気持ちよく休めるよりになつてほしいです。(新居浜・小野)

■549号のバズルはなかなかの難問でした。虎杖IIイタドリ、難しすぎです！これを機に、漢字の勉強を再びやらねばと思つた今日この頃です。(新居浜・藤井)

■皆さんのコメント欄をキツカケに同僚と話すことがあり楽しく読んでいます。(新居浜・山本)



【今治水道】 住民に水を供給する水道職場 支え合い協力しあふ活動を

今治水道労組は11月30日第71回定期大会を開催し、組合員21人中17人と来賓3人が参加。河上水道労組委員長が「我々の仕事である『住民への水の供給』は、どんなことがあつても止めることはできない。その点においても水道事業は支え合いが大切な職場だ。みんな

で協力して頑張つていこう」とあいさつし、執行部が活動経過・活動方針案・決算報告・予算案・規約規定改正案を報告・提案。活動方針では「定年引上げ課題について、管理職を含め該当職員と職場要望、将来制度など疑問や不安をふまえた労使協議をすすめる」ことを記載し強調。規約改正では「誰もが運営を担える組合をめざす」ことを追記しました。



【今治】 定期大会開催。多くの課題に 組合員の声重視した活動を

今治市職は10月27日、定期大会を開催し、代議員・役員など合わせて45人が参加。活動経過報告、運動方針案では「組合員の声を重視した要求活動」「仕事と育児、介護、治療と両立して働き続けられる職場づくり」「能力を活かし、住民のために仕事ができる職場環境つ

くり」「ハラスメントのない安全・安心な職場環境の実現」「つながりを広げ深める交流や仲間づくり」などを提案。討論を受け、参加者の拍手ですべての報告・提案が承認されました。最後に新採組合員に先輩職員からプレゼントを手渡し、佐々木委員長の団結労ンパローで定期大会を終えました。定期大会後に組合員全員を対象に「お楽しみ抽選会」を開催しました。



【松山】 定期大会開催。全職員賃金改善、 現業正規採用、保育守るなど確認

松山市職労は11月21日定期大会を開催し40人が参加。高橋委員長は開会にあたって「市民生活は、新型コロナウイルス感染症から徐々に回復しつつあるが、我々の業務は止めることができないので、油断はできない。引き続き

き細心の注意を払い行動していこう」とあいさつ。経過報告では、昨年の大会以降の組合加入や今年度条例化された定年引上げなどに触れ報告。運動方針では「現業の正規採用」「非正規、再任用も含むすべての職員の賃金改善」「公的保育守る」などが提起され、全会一致で確認されました。最後は「団結労ンパロー」で大会を終えました。



【伊予】 恒例の『長時間労働調査』実施 お菓子つがみどりには笑顔も

伊予市職労は11月10日「長時間労働調査」を実施。開始前に手渡すお菓子の準備作業から始めました。今年度は『のど飴などの掴み取り』にし、コロナ感染防止対策として、自身の手にはナイロン袋をはめ、お菓子を掴み袋を裏返してお菓子をゲット

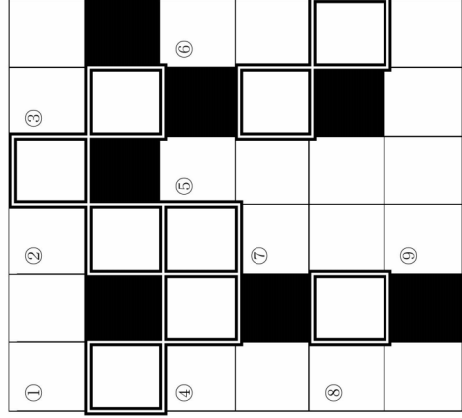
する形に。お菓子の掴み取りのときにはみなさん笑顔を見せてくれました。1回目19時の調査を開始し、役員10人と書記が手分けをして各フロアを回ると多くの職員が残業しており、残っている方にアンケートとお菓子を手渡しました。21時にも2回目の調査を実施。参加役員から「期待に心えられ活動にとりくみたい」と感想がありました。

【ヨコのカギ】

- ①二人で写っている写真。〇〇〇〇〇〇写真
- ④愛媛県〇〇〇〇郡伊方町
- ⑦その場で作り出されている気分。職場の〇〇〇〇
- ⑧鉄道のレールの下に横に敷き並べる部材
- ⑨みさえがしんのすけに使う「〇〇〇〇攻撃」

【タテのカギ】

- ①狙いどおりになる。笑いの〇〇〇〇〇〇
- ②映画・小説などで登場人物の死を暗示させる発言や行動
- ③が〇〇、〇〇デレ、よ〇〇ばい
- ⑤電話で一回だけ着信音を鳴らして切ること
- ⑥先物を売ること。〇〇〇〇⇄先買い



出題者 堀川孝行

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可 1面題 字下に記載)

【締切り】1月27日【発表】553号(2月号)